Change!

違う自分を楽しもう！

津和野高校
学校案内
2016

TSUKO

「違う自分」集まれ！

今までとは少し「違う自分」になれる場所、津和野高校。
今、まさにChange！を体験している津高生に、
「違う自分」になったきっかけを教えてもらったよ！

Contents

授業で違う自分！

古川浩くん・３年
津和野町立津和野中学校出身
高校の勉強って難しそうだと思ってた。でも、先生が分かるまで丁寧に教えてくれるので、「やればできるんだ」という自信になった。大学進学という目標に向かって、毎日充実しています！

P4-5

町営英語塾 HAN-KOH で違う自分！

河内華絵さん・３年
吉賀町立六日市中学校出身
家でも学校でもない「塾」という場所も、家族でも先生でもない大人から教わるのも初めてでした。HAN-KOH は本当に居心地が良くて、勉強に対する見方が変わりました！

P6-7

地域・国際交流で違う自分！

小石楓華さん・２年
津和野町立津和野中学校出身
私は、あまり積極的なタイプじゃなかったけど、地域の人とか留学生とかいろんな人と関わっていく中で、人と接することが大好きになりました。自分が変わるきっかけをもらいました！

P8-9

寮生活で違う自分！

常國創太くん・３年
吉賀町立吉賀中学校出身
寮生活って大変なことも多いけど、そういう時に寮の仲間と一緒に考えて、協力しながら解決することが大切なんだって分かった。寮生活のおかげで、何でも乗り越えられる強い自分になったと思う！

P10-11

津高の３年間で違う自分！

長嶺萌さん・１年
津和野町立津和野中学校出身
今はまだ自分の将来のこととか考えられてない。でも、津高での３年間を通して、自分の夢や目標を見つけていきたい。津高を卒業したときに自分が変われたなって思えるような高校生活を過ごしたいな！

P12-13

イベントで違う自分！

野村優さん・２年
益田市立中西中学校出身
JAM では、大きな会場を借りて文化部みんなで力を合わせて、ステージを作り上げました。大学生やプロの方の参加もあるので、すごく刺激的です！　練習は大変で、本番では緊張もするけど、終わったときの達成感は今まで感じたことがないものでした！

P14-15

部活動で違う自分！

和田光くん・３年
益田市立益田東中学校出身
高校では大好きな野球を思いっきりしたいと思ってた。勉強との両立は大変だけど、だからこそ自分でうまく時間をコントロールできるようになったと思う！部活動のおかげで成長できた！

P16-18

「授業」で違う自分！

総合的な学習の時間

高校魅力化コーディネーター
まつばら　まりん
松原真倫

目的

総合的な学習の時間（以下「総学」）では、社会の第一線で活躍する若手社会人をゲストに招いて生徒に話をしていただき、生徒の世界観、社会観を広げることを目指しています。授業を通じて将来に役立つ「自分で考え、自分で決断できる力」を育てたいと考えています。

意気込み

僕は、毎回の総学で、生徒の心が躍り出す空間をつくりたいと思っています。２年生の総学には、毎回総勢 10 名を超える大人が関わり、情熱を持って生徒と向き合っています。教員の熱気が生徒に伝わり、「総学の前日は楽しみでなかなか寝付けない！」とか、「総学を受けて人生が変わりました！」という生徒が出てくる日を楽しみにしています。

君はまだ何者でもないからこそ、何にでもなれる。世界は広く、人生の選択肢は無限です。総学を通じて、高校時代に自分の可能性を最大限広げて、新しい世界に飛び立つための力を蓄えてもらいたいと思います。津和野高校で待っています！

津高で行われている授業って他とはちょっと違う。
熱意ある先生やユーモア溢れる先生たちもたくさん！
津高ならではの授業を覗いてみよう！！

習熟度別授業

数学担当
むらほ じゅん
村穂 淳

目的

生徒１人１人の進度に合わせた授業を行うために、３クラスに分けて授業を実施しています。その中からそれぞれ生徒に合うクラスに振り分けを行い、授業を進めていきます。進度が速めのクラスと遅めのクラスがあり、自分に合ったペースで勉強を進めていくことができます！

意気込み

授業中だけでなく、放課後も生徒が理解しきれなかった箇所について補習を実施したり、生徒が分かるまで個別に質問に対応したり、その子のやる気に応えていきたいと思っています。数学が苦手だとしても、やる気さえあれば必ず克服できるよう応援します。生徒の頑張りを尊重し、私たち教員も生徒からの期待に応えられるよう、日々試行錯誤しています！

「勉強は苦手……。でも頑張って克服したい！」というような、気持ちはあるが実力が足りないと感じている子を全力でサポートしていきます。

町営英語塾「HAN-KOH」で違う自分！

HAN-KOHは、「塾」や「勉強」のイメージが変わる場所。
いろんな新しい発見のある場所。
学校でも家でもない、みんなの居場所。

渡邊未奈担当
「映画で学ぶ英語」

映画を見ながら楽しく英語を学べるクラスです。毎回、違う作品を見て、クイズに挑戦！字幕が付いているから、今は英語が苦手でも大丈夫。最後に、日常会話で使えるワンフレーズも覚えられるよ。

山本竜也担当
「時事ニュース講座」

世の中で起きている出来事をテーマに、考える力、意見を出す力、書く力を鍛える授業です。授業では、新聞記事を読み、ワークシートにまとめて、ニュースを理解していきます。新しい社会の見方が味わえ、世界が広がる、そんな体験を一緒にしてみませんか。

千葉慶太郎担当
「国公立記述英語演習」

国公立大学の入試問題にチャレンジする授業です。文法・構文といった受験生が苦手としがちな部分からはじめ、実際に問題を解くテクニックまでを学習します。とはいえ、『みんなで疑問点をシェアする』『生徒が先生役になる』という新しいスタイルを取り入れているので、刺激的な授業を受けることができます。

「地域・国際交流」で違う自分！

津高生の活動は、高校の中だけにとどまらない！
町に出て、いろんな人に出会って、
「違う自分」を見つけに行こう。

津高生×地域×留学生

津高には地域と関わる機会がたくさん！授業やインターンシップでの関わりはもちろんのこと、授業以外でも町の行事などに参加して、町の活性化に貢献しています！

グローカルクラブからメッセージ
㊧島田美久　㊨永安悠莉

地域の行事に参加すると、今まで気がつかなかった町の魅力に気づかされます。地域の人と繋がると教わることもたくさんあるし、自分たちがお手伝いできることもたくさんあるんです。

「地域のために自分たちにできることをしたい。」

そういう想いはあったけど、今までは何をしたらいいか分からなかった。今はグローカルクラブでの活動を通して、自分たちで町の人たちと一緒に楽しめるイベントを企画したり、町の行事のお手伝いをしたりと、やりたいと思ったことをどんどん形にしています。すごく刺激的な経験ができて、楽しくてしょうがないです！

地域「ローカル」と国際的感覚「グローバル」のどちらも意識した取り組みが津高にはたくさんあります！留学生と一緒に、地域活動に参加したり、観光で津和野を訪れた外国の方と話したり。

こんな経験ができるのは津高だから。この経験が全部、将来の自分の力になると思っています！

「寮生活」で違う自分！

通学時間は、徒歩１分！津高の目の前にある「つわぶき寮」
では、にぎやかに楽しく、個性豊かな寮生が生活しているよ！

つわぶき寮では、現在約 50 名の津高生が生活しています。先輩後輩の分け隔てなく、仲良くご飯を食べたり、おしゃべりをしたり、勉強を教え合っている姿がよく見受けられます。
また、学校はもちろん、塾や地域のサポートも受けています！寮生の多くは町営英語塾 HAN-KOH に通い、平日の夜は授業を受けたり、自習をしています。部活後の時間を有効活用できるのが寮生活の醍醐味です！そして、地元の方が休日に寮生を地域の活動に連れて行って下さる「つわの暮らし応援団」というプロジェクトも進んでいます。いろいろな方々のご協力によって、寮生は充実した生活を送っていけます！

●寮費
入寮費：5,000 円
毎月納入額：35,000 円
（内訳／寮費：13,000 円
・食費：22,000 円）

●施設、設備
居室・原則１部屋４人が定員、
３食食事付き
（昼は寮の手作り弁当）

●部屋設備
２段ベッド２台（ベッドは畳１畳分）、
ベッド下に衣装ケース有
学習机４台
（上部に個人用本棚と収納庫付き）

安心のサポート

若槻太一先生
高校の教員が当番制で寮に泊まり、生徒の寮生活をサポートしています。生徒が安全に生活できるよう、良き相談相手となりたいと思います！

田口壽洋さん
現在は毎週金曜日のみ、舎監として寮生と過ごしています。地域の大人として、学校の先生とは違う視点で生徒とコミュニケーションを取っていこうと思います。

炊事員さん
育ち盛りの生徒の皆さんが満足できるご飯を用意しています。美味しいと言ってもらえるよう精一杯作っています！

「津高の３年間」で違う自分！

津高で３年間過ごした先輩たちは、「違う自分」になった瞬間があったのかな？それぞれ違う進路を選んだ先輩の話を読んでみよう。
一人ひとりの可能性を見据え、夢の実現を応援しています。

岩本雄気さん（２０１５年春卒業）

山口大学経済学部経済学科１回生

【自分が変わったかもと思った瞬間】

高２の冬、はっきりと自分の進路を決めた瞬間ですね。それまでは、友達との時間を大切にしていて、勉強は後回しになっていたんですよ。
でも、高２の冬に担任の先生から勉強をするように促され、本格的に受験勉強をスタートしました。促された、というよりも「合格する気があるの？」と言われ、そろそろ本当に頑張らなきゃいけない時期なんだと気付いたという感じですね。元々勉強は嫌いでしたし、することに意味なんてあるの？みたいな勉強から逃げることばかり考えていたので、自分にとって大きな変化でした。

【高校でどんなサポートを受けましたか】

先生が何十分もかけて、僕が分からない問題を理解するまで教えて下さいました。他にも、先生方が親身になって相談を聞いてくれたり。津高は先生と生徒の心の距離が近い高校だと思います。
受験勉強の際、不安になった時に優しく声をかけてもらえるのは、先生と生徒の距離が近いからこそできることです。自分にとっての大きな助け舟になりました。僕の通っていた中学校も少人数だったんですけど、その時以上に高校では、手厚い対応をしてもらえました。

平田爽さん（2015 年春卒業）

株式会社山口銀行

【自分が変わったかもと思った瞬間】

高３になって、部活を引退して周りのみんなのエンジンがかかりだしたときです。それまでの周りの友達は、勉強に力を入れる雰囲気がなくて、自分自身勉強のスイッチなんて全然入っていなかったんですよ。
でも段々みんなのエンジンがかかるにつれて「自分もやらなきゃ！」という思いが強くなりました。多分、みんなそういう気持ちになっていたんでしょうね（笑）。クラス全体がそれぞれの進路に向かって頑張ろうという雰囲気を持つようになっていました。

【高校でどんなサポートを受けましたか】

実は私、元々就職する気はなくて専門学校に行きたかったんです。でも、事情があり専門学校に進むのは厳しくなって、どうしよう……と迷っていたタイミングで、先生が就職を勧めて下さいました。
それまで全く想像もしていなかった進路を勧められて、最初は戸惑ったけれど、実は、自分の好きなことと結びついていました。それを見出して勧めて下さった先生に感謝しています。就職という道を決めてからは先生方が面接練習をして下さったり、就職に向けた準備を丁寧に指導して下さいました。
高校時代はひたすら部活に熱中していた私が銀行に就職できたのは、先生のサポートのおかげだと思っています。

「イベント」で違う自分！

津高の様々な行事の中から一部を紹介！
人それぞれの「違う自分」へのタネがたくさん。
自分だけのものが見つかるかも！？

文化部合同公演 JAM

津和野町民体育館で合唱部、吹奏楽部、美術部が合同で開催します。卒業生の方や、町内の合唱団、中学生など様々な人たちも参加し、生徒との交流の場ともなっています。

津高祭

津和野高校最大のイベントである津高祭は、文化祭（左）と体育祭（右）を連日開催する学校行事です。

鍛錬行事

萩から津和野を歩く

津高の大きなイベントの一つ〈萩から津和野を歩く〉鍛錬行事では「学び」と「歩き」が二日に分けて行われます。萩からの約 47.5kmの道のりは正直きついですが、生徒が保護者や先生方の支え、そして一緒に歩く仲間たちとの絆を感じられる津高生イチオシの行事となっています。

球技大会

年間行事

4月	●始業式　●入学式　●宿泊研修（1年生）
5月	●生徒総会　●中間考査　●総体壮行式
6月	●県総合体育大会　●期末考査
7月	●球技大会　● JAM ●終業式　●オープンスクール
8月	●始業式　●夏期補習（3年生）●津高祭
10月	●中間考査　●鍛練行事　●オープンスクール
11月	●期末考査
12月	●終業式
1月	●始業式　●学年末考査（3年生）
2月	●学年末考査（1・2年生）
3月	●卒業式　●終業式

「部活」で違う自分！

部活動で得られることはたくさんある。仲間と一緒に泣いたり、笑ったり。楽しいだけじゃない、自分が成長できる津高の部活動の中から、今回は野球部を特集！

甲子園へ再び

山田監督に聞く

「津高野球にかける想い」

高校野球とは、「人生」そのものだと思います。調子の良い時に、いかにその気持ちを抑え適切に行動できるか。辛い時に、笑えるか。高校野球で学んだことは、社会に出てからも役立つことが多いんです。選手には、野球部の中だけでなく、日常生活でも使える力をつけさせるよう意識していますね。津高野球部での経験を通じて、社会を生き抜ける人間を育てていきたいと考えています。

「練習内容について」

練習メニューを作る上で、選手がやりたいことと、監督としてやってほしいこととが、両立するよう気をつけています。生徒がどんな練習をしたいのか聞いてから、大まかな流れを私が作り、細かい内容を選手に任せるようにしています。そうすると、選手が主体的に練習に取り組んでくれるんですよ！

「室内練習場について」

この室内練習場があるおかげで、雨の日だろうと雪の日だろうと練習できます！軽いノックも出来るほどの広さで、部員一人あたりの面積が県内１位なんです！最高の設備、練習環境で野球をすることができます。

「サポート体制」

学校も地域も一丸となって応援して下さっています！校長先生や後援会、野球部 OB の方々が試合の応援に来て下さったり、練習を手伝って下さったりすることもあります。OB の方には試合の審判をやって頂いたりもしています。選手は町で声を掛けてもらうこともあり、皆さんのサポートのおかげで活動できているのだと日々感謝しています！

「マネージャーの支え」

マネージャー達は責任感があり、いつも笑顔で選手を支えてくれています。監督の私自身、彼女たちの笑顔に助けてもらうことは多いですよ（笑）。彼女たちの明るさは間違いなく野球部の活力となっています。

自分に合った部活動はどれかな？
ひとつひとつが個性を持っている、津高の部活動をまとめて紹介！

ソフトテニス部

バレーボール部

弓道部

柔道部

野球部

卓球部

陸上競技部

美術部

合唱部

吹奏楽部

全国大会 中国大会 出場の記録

【野球部】	
平成２年	第 72 回全国高等学校野球選手権大会（夏・甲子園）出場
【弓道部】	
平成３年	全国高校弓道選抜大会出場
平成 24 年	全国高校弓道選抜大会出場
平成 25 年	中国大会出場
平成 26 年	中国大会出場
【合唱部】	
平成２年	全国合唱コンクール第３位
平成８年	第 11 回国民文化祭とやま '96 出場
平成 13 年	全国高校総文祭福岡大会出場
平成 17 年	全国高校総文祭青森大会出場
平成 19 年	全国高校総文祭島根大会出場
【陸上競技部】	
平成 25 年	中国五県対抗選手権大会出場
平成 26 年	中国高校陸上大会出場
【空手】	
平成 24 年	全国高校総合体育大会出場
平成 25 年	全国高校総体出場
平成 25 年	全国高校総体ベスト 16
平成 26 年	全国高校総文祭富山大会出場
平成 26 年	国民体育大会５位
【かるた】	
平成 24 年	全国高校総文祭富山大会出場

その他にも、空手や剣道、グローカルクラブ等の活動もあるよ！

選択コース

希望の進路によって２年生からコースを選択。
３年次の選択授業も多彩で、就職から国公立大学への進学まで、どんな進路にも対応しています。

１年次	２年・３年次	卒業後
共通	ビジネス	就職・専門学校等
	文系	文系大学・短大・専門学校（医療系を含む）等
	理系	理系大学・医療系専門学校等

※また普通科のみの各学年８０名の定員を３クラスに編成して、少人数指導に力を入れています。

進　学

生徒が目標を達成するための徹底した指導体制。生徒のやる気にとことん付き合う教師陣！

1. 進路希望に合わせた講座の同時展開で少人数指導
2. 英語・数学を中心に、確かな学力をつける習熟度別授業
3. 希望する進学先のレベルにまで学力を引き上げる補習授業
4. 生徒一人一人のやる気に応える個別の添削指導

平成26年度合格実績

国公立大学 /	東京農工大・都留文科大・島根大・山口大（５名）・島根県立大・山口県立大・福岡県立大、など
私立大 /	立命館・日本赤十字広島看護大・広島経済大学・岡山理科大、など
短期大学 /	島根県立大学短期大学校
医療系専門学校 /	浜田医療センター附属看護学校・石見高等看護学院・島根県歯科技術専門学校・リハビリテーションカレッジ島根など
専門学校 /	広島公務員専門学校・穴吹デザイン専門学校、など
その他 /	職業能力開発大学校（厚生労働省管轄）・ポリテクカレッジ島根（厚生労働省管轄）、など

就職実績

ビジネスコースで、就職希望の生徒は１００％の就職実績！

1. 「津高生は真面目である」と、企業からの厚い信頼がある
2. 就職に有利な資格を取得している
3. 偏りのない幅広い職種・業種から多数の求人があり、自分の適性や希望に合わせて出願できる

主な就職先

一般企業 /	JR 西日本、株式会社福屋、日本郵便株式会社中国支社、山陰合同銀行、山口銀行
官公庁 /	自衛隊、山口県警、山口県小中学校事務職員
地元企業 /	高橋建設株式会社、大見工業株式会社、徳栄建設株式会社

宮本善行校長

西周や森鷗外といった日本の近代化に貢献した人材を輩出した、文教の里・津和野。
「感動が人を作り、出会いが心を変え、人生を変えていく」という私の思いを込めて、教職員のみならず、大学生、起業家、留学生、地元住民など多様な出会いの場を提供する学校です。“ちょうどいい”学校の規模が、町営英語塾と連携した、きめ細かな学習指導を実現しています。
「違う自分」に出会える津高の学びは、必ずあなたの夢実現の道しるべとなるでしょう。

www.tsuwano.ed.jp

島根県立
津和野高等学校

〒699-5605 島根県鹿足郡津和野町後田ハ 12-3
☎0856-72-0106　fax 0856-72-0329